

たかけい学報

キャンパスの交差点

76

Bulletin of Takasaki City University of Economics



2007 Spring



高崎経済大学
SIFEチーム

高経グロ



経済学部
ゼミナール協議会



ファイティ



ソフトボール部
(全日本学生選手権)



陸上部
(箱根駅伝予選会)





高経グラブ



第49回三扇祭 (三扇祭実行委員会)



アイトイ2



応援団



体育会
(リーダーズキャンプ)



もくじ

グラビア1 「高経大グラフィティ」

・巻頭言 学生相談室長 千葉 貢

学生生活

- ・地域政策学部体験実習に参加して
- ・第49回三扇祭を終えて 小林 政善
- ・第44回榛名駅伝結果報告
- ・体育会・文化サークル協議会新代表からの挨拶
- ・自分の故郷に桜を植えたい 蔣 雄軍
- ・SIFE世界大会を終えて
- ・全日本学生選手権に出場して ソフトボール部
- ・箱根駅伝予選大会に出場して 陸上競技部
- ・業種別就職状況

シリーズ

- ・卒業生訪問 豊田 博志(昭和44年10回卒)
尾崎 詩(平成13年2回卒)
- ・クラブ紹介 ローバースカウト部・歴史研究会
- ・ふるさとを語る 国内編:加藤 雄太(福井県)
国外編:鄧 偉彬(マレーシア)
- ・姉妹校留学 FH交換留学に参加して
DCU交換留学に参加して
- ・日本で生活して Dilek Yazici

大学から

- ・現代GP・特別GPについて
- ・平成18年度経済学部リレー講義
- ・平成18年度公開講座
- ・平成18年度同窓会各支部総会
- ・平成18年度後援会各支部総会
- ・平成19年度入試実施状況
- ・大学広報



心の“ごみ”の軽減を目指して

学生相談室室長 千葉 貢

家庭や職場などから排出される“ごみ”は多い。自治体では可燃物、不燃物、ペットボトル、缶、粗大ゴミなどと曜日毎、月毎に分別収集を実施している。“ごみ”の種類によって処理方法が異なるからであろう。科（化）学の進歩によって自然から乖離するモノが多種多量に出現し、消費に伴う結果は不明な点が多く、処方箋までは確立されていない。矛盾や弊害を承知しながらモノの機能や性質を甘受し、更なる進歩や発展に期待する。だから、常に不平不満、不安、不信に駆られる「習慣病」を生み、必要悪との合併症に呻吟し、心身の不調に陥るのも無理からぬのである。

社会には歪みや軋みがあり、人には捨てきれない……悩み、妬み、僻み、痛み、弱み、そして悲しみや苦しみなどがある。人はこれらの“ごみ”と共に生きており、決められた日に分別収集されることはない。でも抱えきれなくなったら相談室を訪ねて欲しい。人は支え合っているのだから下記の相談員が話し相手となり、少しでも軽減されるようにと応じている。明日という明るい日を目指して受付は昼休みの時間帯（12時5分から35分まで）と短い、相談室（1号館1階、保健室の隣）にて行っている。

月曜日	中村匡克（地域政策学部）	火曜日	阿部真理子（経済学部）
水曜日	池田幸典（経済学部）	木曜日	千葉貢（地域政策学部）
金曜日	伊藤亜都子（地域政策学部）		

相談の内容（プライバシーは守秘）によって相談員が対応しきれない場合には、保健師や学生課学生係と連携し、専門のカウンセラー（平成18年度は毎週水曜日、午後2時20分から4時20分までの10回程度。同19年度は増員と時間増を予定）や専門医、専門機関などの紹介を行い、一層の軽減や解消に至るよう努めている。「目は心の窓」であり、“目は口ほどにものを言う”のだから「目が離せない」ことや、“目を細（丸）くする”こともある。目を合わせて話し合えば「心の窓」が開いて風や小鳥のささやきも聞こえ、心の“ごみ”の理解や軽減への一歩が始まり、次のような言葉を嘯みしめたくなるであろう。

「二度とない人生だから一輪の花にも無限の愛をそそいでゆこう／一羽の鳥の声にも無心の耳を傾けてゆこう
 「二度とない人生だから一匹のこおろぎでも踏み殺さないように心してゆこう／どんなにか喜ぶことだろう
 「二度とない人生だから一ぺんでも多く便りをしよう／返事は必ず書くことにしよう
 「二度とない人生だから／まず一番身近な者たちに出来るだけのことをしよう〔以下割愛。坂村真民（正力松太郎賞受賞。平成18年12月11日、97歳にて逝去）の詩集『念ずれば花ひらく』サンマーク出版、2000年2月25日刊]

❖❖❖❖❖❖ 地域政策学部体験実習に参加して ❖❖❖❖❖❖

♣群馬県庁

新村 智絵子さん

私は8月28日～9月8日までの2週間、群馬県庁新政策課で体験実習をさせていただきました。実習内容は、会議に同席し議事録を作成したり、県民参加のバスツアーに同行したり、外国人学校を視察したりと広範囲に及びました。今まで、行政は事務作業だけをやっていると思っていたのは大間違いで、県民の意見を聞くための議会を開催したり、時間を見つけて県の施設に足を運んだり、県民と直接接する機会が多々ありました。お話を伺うと、県民が参加できる企画であったり、県へ自分の意見を伝える方法はいろいろあるそうです。私たち自身ももっと行政を身近なものとしてとらえ、協働していけばいいなと感じました。

また、実習の期間を通して私の担当であった職員の方といろいろな話をしました。ゼミナールの研究において、日頃は文献を読み理論を学ぶことにとどまりがちだったのですが、この機会です。実際の声を聞くことができ大変勉強になりました。実際現場に来て感じたことを今後の研究にも生かしていきたいです。

最後になりましたが、担当の太田さんをはじめ、新政策課の皆様方には大変お世話になりました。課の方々には私が質問をしても丁寧に答えてくださり、また多くのことを教えてくださり感謝しています。ありがとうございました。

♣桐生市役所

柳沢 宗範さん

私は、自治体体験実習において、桐生市役所の保険年金課というところにお世話になりました。

保険年金課は、国保係、国保税賦課係、年金係、医療助成係に分かれており、主に国民保険や年金に関する書類等の管理や、市民の方々からの相談など請け負っている部署です。

自分は主に、レセプトと呼ばれる医療診断書の過誤調整や国民健康保険加入者の変更書類を入力する仕事などを任せてもらいました。普段では絶対に触れることのない、こういった市役所での実際の業務を体験させていただけたことはとても貴重であったと同時に私の興味を掻き立てました。

そして最終日には、市民の健康増進を目的とした100日トライという企画に参加させていただきました。こういった市民と自治体が直接触れ合う機会があるということは、とても重要だと感じました。市民の方々の笑顔は生き生きとしていました。

この体験実習を通して、実際の業務の大変さを肌で感じました。また、自治体で働くうえで、「市民一人一人の安全・安心のために」という気持ちを忘れてはならないと思いました。桐生市役所では、職員の皆様がこの精神をしっかりと持ち、笑顔で業務に向かっている姿がとても印象的でした。

ご多忙中、皆様が早く、そして優しく私を受け入れてくれたことを覚えています。5日間という短い間でしたが、とても貴重な時間をありがとうございました。

❖❖❖❖❖❖ 地域政策学部体験実習に参加して ❖❖❖❖❖❖

♣ 榛名町役場（現 高崎市役所榛名支所）

堀越 隆彦さん

今回の私たち2006年度戸所ゼミナール3年生は、榛名町役場（現高崎市役所榛名支所）に観光政策に関する自治体体験実習でお世話になりました。実習は榛名神社の門前町である社家町の観光案内所をベースに行われ、観光客への観光案内やアンケート調査、イベントの運営補助、地域再生計画の立案が主な仕事でした。

アンケート調査は、その設計・調査・集計を実習参加者全員で悪戦苦闘しながら実施しました。また、集計結果を分析し、問題を見い出して地域の活性化への改善案を模索したことが強く印象に残っています。模範解答のない問題に立ち向かう中で、地域政策における問題解決の難しさとおもしろさを実感しました。

「幽玄の杜音楽会」をはじめとしたイベントの運営補助では、地域の人との関わりも多く、自治体職員と地域住民との信頼関係の重要性を強く感じました。

私は、この体験実習で実際の地域政策に触れられました。これは大学の講義では得られない貴重な体験であり、とても良い経験になったと思います。ご指導ご鞭撻頂きました榛名支所の皆様、社家町住民の皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。

♣ 高崎市役所

劉 阿薇さん

私は10月6日～10日までの五日間、高崎市役所商工部観光課で体験実習を参加させていただきました。五日間の実習は非常に短いでしたが、とても充実した日々でした。

実習はオリエンテーションから接遇・辞儀まで丁寧に教えていただきました。実務実習は社会人としての働くチャンスをいただいて本番の働く真剣さを感じました。

五日間は観光課、フィルムコミッション、高崎観光協会それぞれの部門で研修をいただきました。実習を通して高崎市の観光資源、観光政策を知り、また観光開発は地域経済振興にとっての重要性も実感しました。高崎市は自然観光資源が少ないことは周知した、しかし市はこの少ない自然観光資源を利用し人為的に様々イベントを行い誘客に努力しています。また新しい観光資源開発にも努力し、地域振興と経済発展に貢献し続けます。特に市町村合併以後榛名、箕郷地域の観光自然を加えもっと自己アピール宣伝できるところまでできていたと思います。また高崎フィルムコミッションの撮影現場見学を通して一つのことを完成するために多くの人の協力が大切であることを感じました。もう一つは仕事を順調に進むために事前準備、打ち合わせ、調整などがとても大事です。つまり計画性が一番重要です。この得た経験をこれからの生活に活かすべきだと思っています。特にこれからの就職活動に役立てればよいと思います。

今回の実習は私にとってとても貴重な体験でした。一週間はとても短いでしたが社会人としての働く体験ができて、これからの社会に出る前の心の準備が少しでもできているのではないかと私はそう思います。今回の実習体験をできました、本当に感謝しています。

第49回 三扇祭を終えて



第49回三扇祭実行委員会

地域政策学部3年 **小林 政善**さん

今年度の第49回三扇祭は、平成18年11月2日（木）から5日（日）までの4日間での開催となりました。本年度はテーマを「PAINT～my color～」と定め、学生ひとりひとりが学園祭で自分の色を出し、またそのほかにも、本学に関わる人それぞれが自分の色を出し、四日間の三扇祭で新たな高崎経済大学の顔の創造を目指すとの意味がこめられております。このテーマは、例年通りの学生公募によって決定いたしました。日頃なかなか交流の無い学生や大学の雰囲気や市民の方をはじめ来場されるすべての方に、全て手作りの模擬店や展示、ステージの企画・発表などにより、大学生のパワーを感じていただけたのではないかと思います。

11月にある三扇祭ですが、その前にもプレ企画として「第44回榛名駅伝大会」を開催いたしました。昨年同様、陸上競技部との協力により10月15日に開催いたしました。本年の参加チームは20チームとなり、昨年よりもチーム数は増加し、一層盛り上がりを見せました。中には女子のみで構成されたチームもあり、例年以上のバリエーションを持った大会となりました。

そして、第49回三扇祭では今年の4日間半から4日間の変則的なスケジュールとなり、これは実行委員ほか誰も経験したことのないものでした。試行錯誤の連続でしたが、その分やりがいを感じる事ができ、特に大きな混乱も無く出来たことに大きな喜びを感じております。さらに、本年は特にステージ・学内企画の充実に力をいれました。今年度は三扇祭史上最大の60団体以上の屋外模擬店参加を記録し、それに伴い、「模擬店・展示コンテスト」なる新企画を行う事で各々の参加意識を向上させる事に努めました。また、過去行われていた企画でしたが、今年から復活を果たした企画として「ガチバト」があります。これは、各団体を代表する本部の方々に様々な企画で対決していただくといった物で、当日は白熱したバトルが繰り広げられておりました。

最後になりますが、この三扇祭を通じて、改めて三扇祭が実行委員会だけではなく、参加していただく皆様によって創り上げられることを強く実感しました。第49回三扇祭実行委員会には、現在18名の実行委員がおります。参加団体の皆様には今年度も局員という形でご協力を頂きました。日々激務の中で、実行委員が様々な点で至らない点があったのではないかと思います。本年の三扇祭にご協力頂いた局員の皆様にはまず各所の仕事のお手伝い頂いた事にあらためてお礼を申し上げます。また、様々な条件の下で4日間の三扇祭運営にご協力いただいた参加団体の皆様にもお礼申し上げます。

末筆となりましたが、今年度の第49回三扇祭を行うにあたり、大学側からも多大なる御協力を頂きました。また同時に、体育会、応援団、文化サークル協議会、地域・経済両学部ゼミナール協議会、留学生交流会の皆様にもご協力を頂きました。この場を借りて皆様に厚くお礼申し上げます。また、今後とも実行委員会の活動に御指導、御支援の程宜しくお願い致します。

第44回 榛名駅伝結果報告

平成18年10月16日(日)、今回で44回目を迎える榛名駅伝が開催された。

今年は参加20チームと多くの団体が参加し、活気のある熱いレースとなった。優勝は1時間58分48秒のタイムでワンダーフォーゲル部が飾り、3連覇を果たした。

順位	チーム名	所属	タイム
1位	ワンゲル☆	ワンダーフォーゲル部	1:58:48
2位	ゴマ澤大学駅伝部	陸上競技部(オープン参加)	2:05:34
3位	平谷組	バドミントン部	2:06:46
4位	ローバー	ローバースカウト部	2:07:53
5位	5人の野獣とりなちゃん	ワンダーフォーゲル部	2:10:48
6位	バース106	Light Blue	2:13:42
7位	善之は3区	サイクリング部	2:15:03
8位	萩原組	水泳部	2:15:50
9位	二級河川	バドミントン部	2:16:54
10位	A.S Red Star A	A.S Red Star	2:19:22
11位	会計ランニング部	会計学研究会	2:25:14
12位	熱海サンビーチボーイズ	Cappuccino	2:25:16
13位	エンジョイ文サ	第35期文サ本部	2:27:15
14位	応援団本部	応援団本部	2:28:42
15位	体育会本部	第40期体育会本部	2:29:47
16位	TEAMヤニ	バドミントン部	2:38:10
17位	うみんちゅ〜	バドミントン部	2:41:37
18位	日活ロマンスA	矢野ゼミ	2:47:17
19位	中野ゼミ	中野ゼミ	2:56:12
20位	A.S Red Star B	A.S Red Star	3:15:20
21位	日活ロマンスB	矢野ゼミ	3:24:17



■ 体育会・文化サークル協議会新代表からの挨拶 ■

第41期体育会本部代表幹事

地域政策学部3年 吉田 禎



我々第41期体育会本部は「漸進」を基本方針に掲げました。「漸進」とは順を追って少しずつ進んでいくことを表しています。体育会所属各部、しいては体育会員一人ひとりが組織運営や活動において基礎・基本を疎かにせず、積み重ねていくことが最終的には体育会の発展につながるという考えからです。

さて、私は高校の体育会人口からすると大学では明らかに減少しているという印象を受けます。それはなぜか。もっと自由に遊びたい、つらい練習はしたくない、高校で燃え尽きた、やってみたくいけど…。理由は多くあるでしょう。我々第41期体育会本部はまず、このような人たちも入りたいと思えるような魅力ある体育会をつくること。そして、この部に入ってよかった、この人たちと出会えてよかった、4年間充実できてよかった。様々な「よかった」を体育会員に感じてもらえることのできるような環境づくりをしていきたいと考えております。

さらに体育会を通じて、他の学生団体と共にこの高崎経済大学の発展を支えて行きたいと考えております。1年間よろしくお願い致します。



第35期文化サークル協議会 議長

経済学部3年 篠木 悠多



経済学部3年の篠木悠多です。私は1年のとき文化サークル協議会本部議長団に立候補し本年度は議長の仕事をさせていただいております。

議長というのは文化サークルの代表ということ、また1000人近くの会員の代表というもあり、正直その責任に自分は耐えられるのだろうかと不安でたまりませんでした。もし、自分が大きい失敗をしてしまったら文化サークル

全体の印象が悪くなってしまいますからです。

まず、最初に自分はなぜ議長になったのか、自分に何ができるのかと考えました。まず、自分にできること、できないことを理解し自分の目標に向かっていこうと思ったからです。その結果、今期の文化サークル協議会のテーマである「信頼とつながり」という言葉が生まれました。本部とサークルのつながり、またサークル間のつながりをより良いものにしていくことが自分の目標であり夢であるからです。

まだ議長に就任したばかりですがサークルから信頼してもらえるような議長になれるよう本部の仲間たちと楽しく仕事をしていきたいと思っています。



自分の故郷に桜を植えたい

地域政策学部3年 蔣 雄軍

日本に来て早くも4年が経つが、母国である中国のことを一時も忘れることはなかった。中国湖南省藍山県蔣家村、私はこの村で初めて海外に留学した「人物」である。留学先は日本!この縁をどうにか生かしたいと常に頭の中で考えている。

昨年、日本では越前くらの被害が大々的にテレビで報じられた。その大きな原因として、都市の排水を運んだ長江の水が考えられている。この報道を見て、私の故郷はちょうど長江の支流である湘江の上流地域にあり、ひょっとしたらこの越前くらげ問題と関係があるかもしれないと思った。

1960年代に入り、国が造鉄の運動を起し、生産の間に合わない石炭の採掘を補うため、森林を伐採し、炭を作る政策をとった。そのため、森林が伐採され、目の前からその姿を消していった。さらに人口の増加に伴い、その土地は開墾され、二度と木々が生えることはなく、徐々にやせ始めていく。木々から守られなくなった土地は水を蓄えることが出来ず、肥沃な土は川に流れ出し、洪水の規模は年々大きくなっていった。その肥沃な土を含んだ長江の水は大都市からの排水と混ざりあい、東シナ海で大量のプランクトンを発生させ、越前くらの大発生へとつながっていく。湖南省と日本、地図から遠そうに見える二つの場所は意外なところでつながっていたのである。

私は、故郷の土壌流失問題を解決するには木を植えるのが一番良い方法と考えた。そこで成長が早く、樹幹が大きい「染井吉野」を植えたらどうかと考えたのである。桜でも十分土を守ることはできるし、中国人にとって桜は外国のもので目新しく、立派な花を咲かせる姿は、現地の観光資源になれるのではないかと、観光資源であれば恐らく木を伐採しないだろう!そのため私は、桜をキッカケに森を取り戻せる、と考えたのである。

日本と中国は国土が接していないが近い隣人である。良き隣人になるにはまずお互いの文化や習慣の違いを認識し、理解を深める必要がある。その前提として、お互いに興味を持つことが最も大切なのではないだろうか。日本人は自分のことを他人に紹介するのはどうも苦手そうだ。そこで故郷に桜を植え、桜を通して平和を大切にしている日本のことを皆に知ってもらえるのではないかと私は思うのだ。そこで、日本人が中国に桜を植えに行き、現地の人々と触れ合えば、生の日本人を紹介することもでき、現在の中国のことも知ることができる。お互いに興味を持ち、さらに相互理解を深め、良き隣人になれるのではないと思う。

このように私は故郷の環境を少しでもよくしたい、そして、折角の留学先の日本のものを持ち帰り、日中友好を少しでも深めていきたいと思い、日本の代表である桜を、ぜひ故郷に「3万本」、植えたいと考えているのである。

SIFE世界大会を終えて

地域政策学部4年 櫻井梨栄

パリで開催された世界大会において、世界の学生の社会貢献度の高さに衝撃を受けた時のことを今でも鮮明に記憶しています。SIFE（サイフ）は“Changing the world”をモットーに、学生の社会貢献活動を支援するNPO団体です。学生は自分たちの活動をプレゼンテーションし、国内大会で優勝した代表チームは世界大会において英語で発表し合います。世界の学生のプレゼンテーションを見る中で、日本は他国に比べて豊かで平等な社会であること、更に、積極的に活動に取り組んでいる他国の学生の社会貢献度の高さを痛感しました。私は世界大会において、継続的に活動を続けることやチームワークの大切さ、更に広い視野を持ちながら常にアクションをすることの大事さを学びました。

今回、決勝に進めなかったことへの反省点はありますが、後悔はありません。何故なら、日本の地域が抱えている社会問題の解決に向けて、日々活動に専念し、ありのままにプレゼンをすることが出来たからです。

SIFEは、世界47カ国以上の学生が参加しており、出場校は1800校を超えています。地域貢献・社会貢献の活動を英語で発表することが出来るのは、自己成長するためのよい機会だと思います。私たち学生が出来る事は何か・・・、若者だからこそ出来ることは何か・・・、SIFEは学生を触発させます。世界中の学生のプレゼンテーションを見る中で、世界の壁ではなく、私たち日本人学生が“日本のため、世界のためにやるべきこと、出来ることの無限の可能性”を感じることが出来ました。SIFE世界大会を終えて、多くの日本の学生が互いに切磋琢磨しながら、大学でたくさんの方にチャレンジしてほしいと強く感じています。最後になりましたが、日々私たち学生の活動を支援して下さる多くの方、TCUE-SIFEチームのメンバー、若者社会活動支援NPO法人Design Net-works Association<DNA>のメンバーに本当に感謝しています。



全日本学生選手権に出場して

我々、体育会ソフトボール部は監督でおられる高橋伸次先生の指導の下、選手25名、マネージャー8名の計33名の部員で活動している。部には“インカレ出場”という永遠の目標があり、その目標を達成するために部員一同、朝早くからグラウンドで汗を流している。しかし、部内でソフトボール経験者といったら少数しかいない…

そう！我々のチームはほとんどがソフトボール初心者の集団なのである。

そんな自分たちであるが、今年も関東インカレ予選にて高経史上初の優勝を飾りインカレへの切符を手にすることができた。インカレは8月下旬に愛知県豊橋市で行われた。

“Enjoy Softball”をスローガンに、一戦一戦を“楽しく、怯まず、諦めず”監督、選手、マネージャー全員で最後まで戦い抜き、上位進出を目指しました。ベスト4を賭けた、準々決勝の試合(対 神戸学院大学戦)では、1点を取られては1点を取り返すといった1点の重みを感じる緊迫した試合となり、延長タイブレーカーの上、惜しくも敗れてしまい、結果はベスト8となった。真夏の愛知県で自分たちは熱い試合を繰り広げることができた。

スポーツをする人なら誰もがそうだが、スポーツを楽しむ心がないと本当に楽しむことはできないし、強くなれない。私たちは、ソフトボールを楽しむということを忘れずに部員同士が切磋琢磨しあい常に高いレベルを目指している。田舎者の私たちが、インカレという舞台に立てるといことはとても幸せなことなのだ。 ENJOY SOFTBALL!

(ソフトボール部前幹事長 経済学部3年 筒井 昂光)

箱根駅伝予選会に出場して

箱根駅伝、それは大学で長距離を走る者なら誰もが憧れる舞台である。昨年、陸上競技部はその夢の舞台への第一歩となる箱根駅伝予選会(予選会)出場を果たした。本学陸上競技部の予選会出場は十数年ぶりであり、出場基準ができてからの出場は初である。予選会までの道りは平坦ではなく険しいものだった。陸上競技部には指導者がなく、私立大学と比べ施設も十分とはいえず、体育科があり有名選手が集まるような環境でもない。そんな中で「予選会出場」を目標に、自分たちでメニューを組んで練習した。最後のチャンスに懸ける4年生の思いに1年生が必死に応え、ようやく掴んだ予選会出場だった。結果は44チーム中39位と振るわなかったが、参加選手11人全員が完走し、記録を残せたことは陸上競技部にとって大きな財産となった。今後は、予選会出場はもちろんのこと、近い将来には本戦(箱根駅伝)に出場したい。最後に予選会出場に際しお世話になった体育会本部や応援団の方々また、応援に駆けつけてくれた皆様「本当にありがとうございました！」

(地域政策学部1年 高瀬 聡)

■建設業

栃木セキスイハイム(株) (株)一条工務店群馬 大和ハウス工業(株) 両毛営業所 積水ハウス(株)(2) 四季の住まい(株)
 (株)共和エクシオ (株)トーエネック (株)きんでん(2) 大和ハウス工業(株)(4) パナホーム(株)(2) 富士ハウス(株) 日本
 電設工業(株) 長野中央ホーム(株) トヨタホーム(株)

■製造業

(株)ブルボン (株)ベストフーズ サッポロ飲料(株) (株)三ツ和 津田駒工業(株) 図書印刷(株) トップサン・フォームズ(株)
 ハリッシュ出版(株) エーザイ(株) 中外製薬(株) トーアエイヨー(株) DOWAホールディングス(株) 日本フルハーフ(株)
 小名浜合板(株) 丸栄工業(株) (株)平和 澁谷工業(株) (株)アルバック (株)前川製作所 (株)三益半導体工業(株)(2)
 (株)日本デジタル研究所(2) 東邦工業(株) ツインバード工業(株) (株)ミツバ 石川島播磨重工業(株) アイシン精機(株)
 (株)エフテック 日本電産(株) 大王製紙(株) 東京特殊硝子(株) アルバック成膜(株) アトミクス(株) タカノ(株) (有)
 多田プレジジョン (株)アビステ (株)三景

■卸売業

岩瀬産業(株) 太田物産(株) (株)フジコ 群馬ビーエス(株) 住商液化ガス(株)中央 カンサン(株) 西華産業(株)
 (株)ヤナセ (株)菱食 ナイス(株) 楢本興業(株) 安藤(株) タイワボウ情報システム(株) (株)中松商会 (株)カクヤス
 (株)スギ薬局 東日本エアー・ウォーター・エネルギー(株) フィリップモリスジャパン(株) (株)栃本天海堂 富山中央水産(株)
 東京国分(株) (株)バルタック 茨城リコー(株) 旭工興(株)

■小売業

(株)フレッセイ (株)ヤマダ電機(2) (株)しまむら(2) (株)ヤオコー イオン(株)(2) (株)セブン-イレブン・ジャパン 日本
 生活協同組合(連) (株)三鈴 愛知トヨタ自動車(株) (株)ローソン (株)マイカル (株)カインズ(2) 群馬トヨタ自動車(株)
 トヨタコーラ高崎(株) (株)プレナス (株)松屋フーズ(2) 中部自動車販売(株) (株)成城石井 (株)富士薬品 (株)カ
 ワチ薬品 (株)ドン・キホーテ (株)ファーストリテイリング ミニストップ(株) (株)レイズインターナショナル 富士スバル
 (株)(2) (株)関東マツダ (株)はせかわ 丸紅インフォテック(株) 富士ゼロックス群馬(株) モトーレンニイガタ(株) (株)
 岐阜クボタ (株)ジャパンビバレッジ ネットトヨタ石川(株) ジャパンイマジネーション (株)カーテン・じゅうたん王国 サト
 コメラ(株) (株)フードスコープ (株)千成 元気寿司(株) (株)小森テレネット (株)ビッグ・エー トヨタUグループ

■金融業

(株)北洋銀行 (株)北海道銀行 (株)青森銀行(3) (株)みちのく銀行 (株)北日本銀行 (株)七十七銀行 (株)仙台銀行
 (株)荘内銀行 (株)山形銀行 (株)大東銀行 (株)関東つくば銀行 (株)常陽銀行(9) (株)栃木銀行(2) (株)群馬銀行(7)
 (株)東和銀行 (株)千葉銀行 (株)三井住友銀行 中小企業金融公庫 北越銀行 (株)北陸銀行(2) (株)長野銀行(3)
 (株)八十二銀行(2) (株)大垣共立銀行 (株)十六銀行(2) (株)静岡銀行 (株)清水銀行 (株)百十四銀行 (株)三菱東京
 UFJ銀行 (株)りそなホールディングス(2) (株)みずほ銀行 (株)南日本銀行 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (株)みず
 ほフィナンシャルグループ 岡三証券(株)(4) みずほインベスターズ証券(株) 大和証券(株)(5) 東海東京証券(株) 日興
 コーディアル証券(株)(4) 丸三証券(株) 水戸証券(株) 新光証券(株)(3) 野村證券(株) SMBCフレンド証券(株)(2) ス
 ターツ証券(株) 三菱UFJ証券(株)(3) 朝日生命保険(相)(2) 全国労働者共済生活協同組合連合会(全労済) 明治安田生
 命保険(相) (株)損害保険ジャパン(2) 全国共済水産業協同組合連合会 全国共済農業協同組合連合会若手県本部 福島信
 用金庫 アイオー信用金庫 桐生信用金庫(7) 群馬県信用組合 利根郡信用金庫 東群馬信用組合 ぐんま信用金庫 埼玉
 信用金庫(2) (株)ジェニービー (株)ジャックス 中央労働金庫(6) 東京信用保証協会 川崎信用金庫 三条信用金庫
 山梨信用金庫 上田信用金庫 長野県信用組合 松本信用金庫 岐阜信用金庫(2) (株)セントラルファイナンス 播州信用金庫
 高崎信用金庫(2) かんら信用金庫(3) 岡崎信用金庫 (株)SFCG 三井住友カード(株) 埼玉県信用保証協会 信金中央
 金庫 多野信用金庫 のと共栄信用金庫 砺波信用金庫 (株)クオーク

■不動産業

(株)レオパレス21 オークラヤ住宅(株) 東急リパブル(株) 住友不動産販売(株) (株)ジョイント・レント (株)ユニハウス
 (株)タイセイ・ハウジー すみしん不動産(株) (株)山見住宅

■運輸・通信

群馬日産自動車(株) 日本通運(株)(2) 東日本旅客鉄道(株) 鈴与(株)(2) (株)新井商運 (株)エイチ・アイ・エス クラ
 ヴーリズム(株) 日本梱包運輸倉庫(株) 静岡鉄道(株) トップツアー(株) (株)JTB西日本 (株)光通信

■電力・ガス

北海道電力(株)(2) 山二ガス(株)

■サービス業

北海道厚生農業協同組合連合会 医療法人社団 博美会 神奈川クリニック(学) 学文館(株) 早稲田学習研究会(W早稲田ゼ
 ミ) 独立行政法人労働者健康福祉機構(株) パソナ(2) (株)メモロッド(3) (株)ガイア(2) ELBEC教育図書センター(株)
 (株)マルハン (株)三経フードサービス (株)電通(株) ミニミニ 毎日コミュニケーションズ(株) カトプレジャーグルー
 プ(株) 新東通信 リゾートトラスト(株) 大和工商リース(株) (株)NOVA (株)ジャクパ (株)さくら会計 日本電気計器検
 定所(株) カネコ・コーポレーション ビーアークホールディング(株)(2) (株)ビデオリサーチコムハウス(株) 東電ホームサー
 ビス(株) ダイエー (株)シェイプアップハウス(株) マックスサポート (株)ワイズマン (株)アパマンショップネットワー
 ク(株) 中沢ヴィレッジ(株) リクルートエージェント ウッドオフィス(株) (株)モスキート (株)人財開発(久野康成公認会計士事
 務所) (株)キャリアデザインセンター (株)USEN NTTファイナンス(株) (株)チェンジマネジメントシステム(株) ぐるなび
 (株) ジェイブレン ディップ(株) (株)ティラ (株)ユビキタスエナジー 大島公認会計事務所 (株)フィテック ヒューマ
 ンリソシア(株) 大都販売(株) ジーク(株) (株)テレウェイブ (株)FMたまむら システム・アルファ(株) エン・ジャパン
 (株) 東京システムサービス(株) 高崎支店 (株)アグレックス(株) 富士通大分ソフトウェアラボラトリー(株) アイエスアール
 (株) 菱友システムズ グッド・コミュニケーション(株) DIRシステムテクノロジ(株) パシフィックシステム(株) (株)SBS情
 報システム 日本ビジネスシステムズ(株) (株)シジャム・ピーティービー (株)NTTデータクイック 住信情報サービス(株)
 (株)アトラ・アイシー (株)システムブレン (株)東京システムリサーチ

■公務

関東信越国税局 札幌市役所 北海道警 山形県警 足利市役所 群馬県警(3) 広島県警 高崎市等広域消防局(2) 壬生町役場 下野市役所 富士宮市役所 山口市消防本部

業種別就職状況 地域政策学部

()内の数字は複数

■建設業

群馬セキスイハイム(株)(2) (株)ヤマト 新菱冷熱工業(株) 積水ハウス(株)(3) ニューハウス工業(株) 独立行政法人水資源機構 ミサワホーム西関東(株) トヨタホームはやて(株) 首都圏松下電気材システム(株) 鉄建建設(株)

■製造業

三国コカ・コーラボトリング(株) 麒麟麦酒(株) (株)ロッテ 北陸コカ・コーラボトリング(株) オリヒロ(株) (株)スギヨ ニチフリ食品(株) (株)スマイルズ (株)アサヒ 津田駒工業(株) 日本バイリーン(株) 片倉工業(株) (株)千代田グラビア 凸版印刷(株)(2) (株)若草印刷 トーイン(株) (株)岐阜新聞社 廣川(株) (株)ポーラ化粧品本舗 塩野義製薬(株) 田辺製薬(株) 群馬精工(株) 日本精機(株) ヤンマー(株) (株)コロナ (株)明電舎 (株)サン電子 (株)ミツバ(2) スズキ(株) 新光電気工業(株)(2) (株)シンエイ・ハイテック 前澤化成工業(株) (株)岡村製作所 河合楽器製作所 福島キヤノン(株) 日本フェルト(株) トヨタ紡織(株)(2) 美山化工

■卸売業

敦井産業(株) 藤井産業(株) 岩瀬産業(株)(3) 群馬県卸酒販(株) 群馬リコー(株)(2) ナイス(株) アルビス(株) (株)成産社 (株)ムトウ 日立コンシューマ・マーケティング(株)(2) トラスコ中山(株) 関東食品(株) (株)サンエス フードリンク(株) (株)スターゼン

■小売業

(生協)コープさっぽろ (株)ニトリ (株)ヤマザワ (株)ヨークベニマル (株)ベイシア 日産部品福島販売(株)(株)とりせん (株)文真堂書店 (株)ヤマダ電機 (株)バルコ (株)ビックカメラ (株)三貴 (株)ツルヤ (株)ムトウ 豊長自動車販売(株) (株)ローソン (株)マイカル (株)アスティ トヨタカラー高崎(株) ネットヨタ高崎(株) 青山商事(株)(2) (株)クリのマルエ(2) (株)ドン・キホーテ (株)シャノール (株)原信 (株)たちばな マックスバリュ東北(株) (株)ジンス 花王販売(株) 富士ゼロックス群馬(株) (株)あさひ (株)ホンダカーズ群馬中央 トーヨータイヤ関東販売(株) (株)AOKIホールディングス 東海ペパシコーラ販売(株) 神奈川ダイハツ販売(株) (株)キャロッセ (株)SOU (株)共和バック (株)セキ葉局

■金融業

(株)北洋銀行(2) (株)青森銀行(2) (株)岩手銀行 (株)七十七銀行 (株)秋田銀行(3) (株)荘内銀行(2) (株)山形銀行(2) (株)福島銀行 (株)関東つくば銀行 (株)足利銀行 (株)栃木銀行(2) (株)群馬銀行(9) (株)東和銀行(4) 国民生活金融公庫 (株)第四銀行(2) (株)富山第一銀行 (株)北陸銀行 (株)北國銀行(2) (株)山梨中央銀行(3) (株)八十二銀行(3) (株)愛知銀行 (株)百五銀行(2) (株)紀陽銀行 (株)北都銀行 岡三証券(株) みずほインベスター証券(株) 大和証券(株) 日興コーポリアル証券(株) 全国共済農業協同組合連合会群馬本部 アリコジャパン生命保険会社 第一生命保険(相) ぐんま共済 群馬県火災商工共済共同組合 茨城県信用組合(2) 水戸信用金庫 桐生信用金庫(3) 群馬県信用組合(2) ぐんま信用金庫 (株)ジャックス 中央労働金庫(3) 新潟県信用農業協同組合連合会 長野県信用組合 長野信用金庫 岐阜信用金庫 豊川信用金庫 かんら信用金庫(2) 青木信用金庫 京都都信用金庫 鳥取県信用農業協同組合連合会(JA鳥取信連) 富士信用金庫 埼玉信用組合

■不動産業

(株)レオパレス21 (株)エム・シー・コーポレーション (株)オープンハウス 野村不動産アーバンネット(株) (株)ウィンドコーポレーション (株)エイブル

■運輸・通信

日本通運(株) (株)JTB 東日本旅客鉄道(株)(5) 鈴与(株) エイチ・アイ・エス(2) クラブツーリズム(株) (株)JTB関東 遠州鉄道(株) (株)JALスカイ名古屋 (株)ジャルツアーズ カリッワ(株) 篠崎運輸(株) 東日本電信電話(株)

■電力・ガス

東北電力(株) (財)関東電気保安協会 福徳設備工業(株)

■サービス業

(社福)群馬整形外科護国 医療法人社団 博美会 神奈川クリニック (株)開倫塾 彩の国さいたま総合型地域スポーツクラブ・フォルテ (社福)吉岡会 吉岡町第二保育園 (株)パソナ 群馬テレビ(株) (株)メモリード(2) (株)ネクシース (株)日立ビルシステム(2) (株)スタジオアリス (株)カネコ・コーポレーション (株)フライングガーデン NEXUS(株) 新潟県総合生活協同組合 (株)インテリジェンス JACジャパン (株)ジュビターテレコム(2) (株)メッセ・ゴー (株)ニューコーポレーション 東急リネンサプライ(株) 全国農業協同組合連合会新潟県本部 日本興亜キャリアスタッフ(株) (株)JALビジネス (有)SJP (株)アイライン (株)ミスノ マチダマーケティング(株) (株)ビー・ブレーション (株)ディスコ ソフトウェア工業(株) トランスコスモス(株) (株)インテック ハイテックシステム(株) オープンシステムテクノロジー(株) ウェブテクノロジー(株) (株)プランニング (株)ソフトウェアコントロール (株)マルゴシステム アルス(株) (株)アイレップ (株)PUC 日本アーク開発(株) (株)コナミデジタルエンタテインメント 茨城日立情報サービス(株) 龍高ネットワーク(株) (株)アクセス(株)トッパン・マルチソフト

■公務

財務省 経済産業省 日本郵政公社 群馬県警(7) 群馬県庁 渋川市役所 警視庁 新潟市役所 石川県庁 須坂市役所 愛知県警 高崎市役所 北秋田市役所 茅野市役所 鳩ヶ谷市役所

卒業生訪問

大銀コンピュータサービス(株) 代表取締役社長

昭和44年3月経済学部卒

豊田 博志 さん



上毛三山の季節の移り変わりを眺めながら、高崎で過ごした大学生活は、楽しくかつ有意義な4年間でした。からっ風吹く下宿までの坂道も、何度も行った榛名湖も、好きだった雪の浅間山も、ミズバショウ花咲く尾瀬ヶ原も、今はかけがえのない三十数年前の懐かしい思い出です。

私の大学生活の前半はグリークラブで黒人霊歌を歌い、後半はゼミ仲間とよく酒を飲みました。グリークラブでの合唱は全くの素人だったので練習には苦労しましたが、妙高高原や日光での合宿は楽しかった。また群馬音楽センターで「第九」を群響オーケストラをバックに歌う貴重な体験もしました。

3年生になり秋山穰先生(財政学)のゼミに入りました。この秋山先生とゼミ15人(3年生+4年生)との出会いは、その後の私の人生に大きな影響を与えることとなりました。卒業後は「16人会」として今も交遊を続けています。在学時代はゼミ時間が終わると、駅前の喫茶店や居酒屋で議論の続きをしたものです。今では勉強した内容は忘れてしまいましたが、先生と一緒に伊豆、草津、磐梯山でゼミ合宿をし、とにかく夜を徹して議論し、飲んだことが懐かしく思い出されます。昨年12月にも全国各地より横浜に集い中華街で大いに盛りあがりました。

ところで、私は地方銀行に就職し、現在は銀行系コンピューター会社に勤務しています。この間、大学生の採用を担当してきましたので「採用したい」と思う学生の面接試験でのポイントをあげてみます。参考になれば幸いです。

第1に自分の言葉で話す学生(知識の受け売りはダメ、仕事を自分なりに組み立てる力があるかを見ます)。第2に何かを継続している学生(スポーツ、部活動、勉強などどんな姿勢で取り組んだかプロセスも重要)。第3に気力・体力のある学生(粘り強く最後までやり抜く意志があるかを見ます)。この3点です。

社会は人間関係の積み重ねです。従って最も会社に関心を持っているのは、学生のコミュニケーション能力の有無です。

後輩のみなさんのご健闘を祈ります。

卒業生訪問

(01年(株)高知放送入社、06年より(株)高知新聞社へ出向)

平成13年3月地域政策学部卒

尾崎 詩さん



大学を卒業してからもうすぐ六年。三年生のときに大宮ゼミでラジコムを運営したことがきっかけでマスコミへの就職を希望し、地元のテレビ局に入りました。

5年間は放送記者として県警や市役所を担当し、昨年からは系列の新聞社へ出向、社会部記者として医療事故などを追いかけています。テレビと新聞の両方の世界に身を置くことは、転職でもしない限りできませんが、メディアミックスを進める両会社の方針で運良く体験できることになりました。記者やディレクターなど様々な職種が集まるテレビ局に比べて、新聞社はほとんど記者だけで構成されていますが、実に多様な個性の集団です。政治家に精通した記者や警察の裏金問題を追及する記者、ダム湖に沈んだ村の住民の今を取材する記者など、一人一人が自分の視点で社会を切り取って伝えています。

私かというと、専門分野は決めていませんが、毎日あちらこちらに出かけてたくさんの人と会い、できる限り時間をかけて話をし、その人々が抱える問題や社会への疑問を聞いています。いつも思うことですが、優れた業績を残した人や為政者、権力者には時々光があたり、自ら報道へのPRもあります。しかし、寂れた商店街の店主や児童養護施設に暮らす子供、医療事故の被害者など、一人一人の県民は、出かけていってその小さな声を拾わなければ社会に声が届きません。今の私の使命はそういう人々の声を聞き、問題があれば書いて、読者である県民に訴えることだと思っています。

そしてその際には、物事を多面的に捉えるよう心がけています。これは『人も物事も六面体のようなもの。普通に見れば三面は見える、見ようと思えば後ろと横の二つは見える、でも地面についた底はなかなか見えない。ここを見る努力をしなければ全体像は捉えられない』という新聞社の先輩の教えからです。ひとつの出来事にも背景には様々な問題があるものです。では、どうやって底を見るか。私は正面に出ているものに対して「なぜ・・・だろう？」と疑問をたくさん持つことだと思っています。そこから底への糸口を探すのです。皆さんも、日常生活の中でこの視点を持ってみてください。今まで見えていなかった社会の本当の姿が、浮かび上がってくるはず。そして気になる問題があれば、それらの解決策を見いだして行動に移してください。社会を変えることができるのは、いまを生きる私たち一人一人の力しかないはず。です。

ローバースカウト部

こんにちは、ローバースカウト部です。皆さんローバースカウト部ってどんな部活?って思っていることでしょう。その活動内容は年間5回ある合宿として移動キャンプを行い、そのために普段、月・水・金の授業終了後に河川敷グラウンド又は体育館でランニング・筋肉トレーニング・球技を行って体力をつけています。他にも献血促進運動や募金活動といったボランティア活動も行っています。最近では地域の小学校と連携し児童の登校時の交通安全指導を行い、地域交流や自己形成を図っています。つまりローバースカウト部とは体育会の部活と社会教育団体であるボーイスカウト連盟と二つの顔を持つ特殊な部活なのです。

さて、上で触れた合宿ですが、夏は1週間かけて100km、春は3日間で50kmをキャンプ場からキャンプ場へ歩いて移動します。テント生活やキャンプ場での自炊など普段の生活と全くかけはなれたもので決して楽な合宿ではないですが、全員で完歩したときは何事にも変えがたい達成感や喜びというものがあり、自分自身の成長にも大きく繋がります。他の部活と違って競技をする部活ではないので大会等があるわけではありませんが、この合宿のために毎回の部活で部員全員日々精進しています。しかし、言い換えれば非競技というものは部員全員がプレイヤーということでもあります。自分たち次第で部活の可能性というものは大きく広げることができるのです。皆さん今後のローバースカウト部の成長にご期待ください。

(ローバースカウト部幹事長 地域政策学部2年 橋口 拓弥)



こんにちは、歴史研究会です。私たち歴史研究会は、今現在、おおよそ20人の部員で活動しています。主な活動としては、毎週水曜日の放課後に行われている部会と検定のための勉強会を行っています。それに加えて、三扇祭の展示に向けた展示資料の作成・現地調査、不定期の博物館見学、前期と後期の二度における論集発行と夏と春の二回の合宿があります。

歴史研究会とその名に「研究」とあるからといって、部室において文献等で歴史について研究するとか歴史に詳しい人ばかりというわけではありません。書籍を読むだけではなく、実際に現地を見に行くこともあります。現在は、高崎における歴史とはということで、高崎市内における史跡等に見学に行っています。部員も、歴史に詳しい人もいれば、教養として関心がある人、大学に来て興味を持った人などいろいろな人が集まっています。

活動のひとつである去年の夏合宿では、日光・宇都宮の二泊三日の見学に行き、日光東照宮や日光二荒山神社などの歴史建造物や県庁や宇都宮城など宇都宮周辺の見学を行いました。また、歴史能力検定では、歴史好きで一級を目指そうとする人、雑学として受験する人や教職の社会科を目指して勉強している人などその人各々のレベルに合わせて受験しています。そのほか、こうした活動以外にも、部員同士で遊びに行ったり飲み会を催したり、楽しいイベントもあります。

歴史を知るということは自分の内なる世界を広げることかと思います。ある出来事やある人物の歴史を知るとは、それだけで人それぞれに新しい価値観や考え方を教えてくれます。また、それはその人に合わせて、その人なりの楽しみ方をすることができます。それらは、自分の中に蓄積されて、自分のものとして還元してくれます。ぜひ、興味を持った人がおりましたら、いつでも部室に訪れてみてください。部員一同お待ちしております。

(幹事長 地域政策学部2年 古谷 邦彦)



福井県

経済学部学部4年 加藤 雄太さん

福井県は健康長寿県です。理由は様々ありますが、その1つに福井県の食文化が健康長寿に繋がっていると考えられています。皆さんには断崖絶壁の景勝地・東尋坊や曹洞宗の大本山・永平寺、県内最大の温泉地・芦原温泉など、旅行で福井県に来ていただいたら、是非とても美味しい健康食、「越前おろしそば」を食べていただきたいと思います。

「越前おろしそば」の特徴は黒味がかったそばとピリッとした辛さのおろしです。「越前おろしそば」には様々な成分が含まれていて、その中でも、そばに含まれるポリフェノールとルチン、おろしに含まれるビタミンCは一緒に摂取する事によって、活性酸素の反応を防ぎ、がんを抑制する効果をもたらしてくれます。この様な成分を含んでいる「越前おろしそば」を販売しているお店はどの店も独自のこだわりを持っていて、お店によって「越前おろしそば」の味は異なってきます。福井県には非常に多くの「越前おろしそば」のお店がありますし、値段も1杯650円前後が多いので、「越前おろしそば」の食べ歩きなんかいかがでしょう？福井駅周辺にもたくさんのお店がありますし、レンタカーを借りれば、そば好きには有名な老舗もあります。また、「越前おろしそば」を作ってみたいという方は、そば打ち体験が出来るお店もありますのでインターネットなどで調べてみてください。福井の味を自分の手で作ってみるのも、なかなかいいものです。

健康長寿県・福井県へ、皆さんのお越しを心よりお待ちしております。



マレーシア

経済学部3年 鄧 偉彬さん

私の故郷マレーシアは赤道の近くに位置する常夏の国です。マレーシアはマレー半島の西半島と、ボルネオ島の一部・サバサラワク州の東半島から成り立っています。総面積はおよそ日本の九割です。

人口約2500万人のマレーシアは、マレー系は約6割、華人系は約3割、インド系は約1割で構成されています。こうした多民族の各自の文化や生活習慣が融合されたことによってマレーシア独自の魅力を生み出されました。

そんな多民族のマレーシアで会話をする際は民族によって違う言語を用いる必要があります。国語はマレー語ですが、華人系では中国語、インド系ではタミール語を使用されています。しかし旅行としては英語を主に使用されています。

多様な文化の背景と同時に、マレーシアはグルメ天国でもあります。スパイシーな味わいのマレー料理、香ばしいカレーが中心のインド料理、中華料理、マレー料理と中華料理の融合とも言えるニョナ料理など様々な食事が楽しめます。

マレーシアのランドマークのツインタワーは首都クアラルンプールに建てられ、二つの塔の渡り橋で市内の夜景を眺めるのは最高です。物価の安いマレーシアでショッピングすることも観光客の好評を博されています。

マレーシアは都会だけではなく、ビーチや国立公園などのリゾート地をたくさん有しますが、ここでは書ききれないです。皆さんも日頃の疲れを癒す旅をする予定があれば、ぜひマレーシアに行ってみてください。



ツインタワー



国立公園



ランカウイ島



世界最大の花 ラフレスア

私が滞在しているドイツ、ルートヴィヒスハーフェンは、ドイツの南西部に位置する小さな街だ。冬のドイツで一番暖かいといわれている地域で、高崎よりも暖かいように感じる日がよくある。交通機関も整っていて、ライン川を渡ればすぐマンハイムという大きな都市に行くことができる。勉強する環境も非常に整っている。朝早くから夜遅くまで、こちらの学生はみんなよく勉強する。自分の勉強したいこと、興味のあることを突き詰められる環境がすべての学生に与えられているように思う。勉強も遊びも含めて、留学に適した場所だと思う。

学校では、ドイツ語を習う授業と英語で行われている授業に参加している。ドイツ語は非常に難しい。英語の授業も、最初のうちはまったく理解できず、学期末になってようやく大体の内容がつかめるようになったレベルだ。こちらでは、英語が最低限の条件である。留学生同士のコミュニケーション、授業、日常生活でも丸一日ドイツ語をつかわなくても過ごせるくらい英語が浸透している。高経での大学生活もうちよつと英語がんばっておけばよかったなと悔やんでいる。ブルガリア人とルームシェアも本当にいい経験だった。彼女は英語もドイツ語も上手だったので、生活面でも学校の関係でも色々と救われることが多かった。私の語学も彼女のおかげで、成長したと思う。一緒に出かけたりご飯べたり。まったく価値観が違い、意思疎通がうまくできないなど、ストレスを感じたり、衝突したこともあったが。

早く生活に慣れようと必死になっていたら、私の留学生活ももう折り返し地点が見えてきた。私にとってここでの留学生活は、本当に何もかもが新鮮で刺激的だ。興味の幅も広がり、やりたいこと、知りたいこと、行ってみたい場所、挙げたらきりが無い。あと半分、まだまだ何かがあるか分からないドイツを思い切り体感したいと思っている。



JAPAN to DCU交換留学に参加して

経済学部3年
大上 諒子さん

去年の9月からアイルランドに留学しています。

日本とは慣習も常識も違う国で生活することは驚きと発見にあふれ、日本では体験できない貴重な経験をさせてもらっていると日々感じています。

まず、大学生活ですが、アイルランドの大学では全てが自己責任です。出席は一切取りませんし、大学のサイトには毎週のように授業+アルファの内容が追加されますが、学習するかしないかは自分に任されます。大切な連絡事項は全てメールで送られてくるのでそれを読まなかったことで不利益を被ったとしても、全て自分でどうにかしなければなりません。それは、1から10まで授業で教えてくれる日本の制度に慣れた私にとっては、大きな驚きであり、不安要素でもありました。しかし、これから社会に出るにあたり、社会では全てが自己責任であるということを踏まえた、社会勉強のつもりで文化の違いを受け入れています。

また、アイルランドは小さな国なので、国内をバスで簡単に旅行することができます。ダブリンから少し離れると、信じられないような大自然が広がっていますし、古い教会が数多く点在しているため、特に名所と呼ばれないところでも十分、異文化に触れられます。EUということもあって、EU圏の他の国に旅行することも日本より簡単です。クリスマスにはイギリスに旅行しましたが、大都会でありながら古く歴史を感じさせる建物と、人種が混在したイギリス独特の雰囲気に触れることができました。

私がアイルランド留学を決意したのは英語を学ぶためでしたが、異文化に触れること、自分で決めて自分で責任を取ることなど、人生経験を積むという面で学ぶことも多いです。残り4ヶ月、悔いのないように一日一日を大切にしていきたいと思います。



How's your stay in Japan?

Japan is more than I've ever expected. The country, the people, the tradition, the culture... Everything is so interesting and everyday I discover another interesting side of Japan...

I had never big problems to get used to Japan. There is not one single day I had no problems with being homesick.

The people here are so nice and helpful, so that I never felt alone.

Everything goes well and every problem is solved within short time...

How do you think about Takasaki City?

Before I came to Takasaki city, I did a round trip through a few cities in Japan. I have also been in Tokyo. Takasaki is different compared to Tokyo.

In the one hand, Takasaki is countryside and sometimes it can be really boring, but at the other hand, I enjoy a traditional Japanese lifestyle in Takasaki better than other cities. Tokyo is nice but just like all other big metropolitan cities in the whole world. So Takasaki was a good choice I think.

How's your college life in TCUE??

Takasaki University was the right choice and I will recommend TCUE to the students from our University.

From day one, we always had a kind and responsible person from TCUE whenever we had problems and questions. Every teacher we had is really qualified and speaks well English, which helped us especially at the beginning.

How do you spend with your host family?

I for myself was really lucky with my host family. We get on really good but that is just because my host mother for example is a really open-minded person. As I said, I am really happy with my host family but in this case I am not talking for all of us.

I spend the most of the time with my host family and do a lot of things like going to theaters, going to the pictures visiting friends and I also do some performance as a volunteer work for a silk factory in Tomioka town.

I am just really happy with everything around me and would choose this decision to come to Takasaki city and TCUE and this host family, always again!!

地域貢献を先導する地域政策学部 - 現代GP・特色GPの実践

地域政策学部長 大宮 登

地域政策学部が取り組んできた「学部理念を基礎とする地域・社会との連携」（特色GP）と「地域づくりへの学生参加教育プロジェクト」（特色GP）の二つの地域貢献事業は、平成18年度をもって最終年度となる。これまで、本学部は研究・教育を基盤とする地域貢献の先進モデルとして意欲的な実践を行ってきた。各ゼミが取り組んできた地域貢献活動は幅広い。例えば、平成17年度実績で言えば、伊藤ゼミ「神戸まちづくり調査」、生沼ゼミ「松本市の市町村合併に関する調査」、大河原ゼミ「裁判員制度に関する法律家と大学生が語る裁判員制度公開シンポジウム」、細井ゼミ&熊澤ゼミ「老人ホームの民営化について」公開シンポジウム、黒川ゼミ「群馬県の外国人労働者流入による労働現場の変容調査」、佐藤徹ゼミ「自治体行政評価における外部評価委員会の実態調査」、津川ゼミ「市町村合併と住民意識調査」、柘植ゼミ「尾瀬の今とこれから—環境経済学の視点から考える」フィールド調査、坪井ゼミ「白馬周辺観光資源調査」、西野ゼミ「倉渕村の地域調査」、原田ゼミ「たかさき活性剤本舗」事業、大宮ゼミ「社会活動支援NPO法人DNA活動」、増田ゼミ「地方分権時代の地方議会」シンポジウム、戸所ゼミ「榛名神社・社家町活性化と観光政策-情報化時代における社家町のあり方」報告書作成、など多様な事業を展開している。複数のゼミが協力した「東アジア農業・農村地域政策シンポジウム」も国際シンポジウムとして成功を収めた。そのほか、数多くの社会調査、社会活動が展開された。学生に対しても、大学だけで学習するのではなく、地域に関わり地域と共に活動することの意義を理解させることができた。この基盤を基礎に、本学部の取り組み実践が、全国的先進モデルとなるように歩み続けたい。

平成18年度の現代GPの現況

経済学部教授 岸田 考弥

平成18年度の現代GP（現代的教育ニーズ取組支援プログラム）の実施状況を報告する。今年度の特徴は、昨年度の新地場産業創出セミナーおよび大学と地場企業の連携講座の成果を踏まえて、後期に経営学科のリレー講義「新地場産業に挑戦する地域の企業と経営」として、経済学部学生全体に受講の機会を設けたことである。地場の有力企業の経営者の話をまとめて聞くチャンスはほとんどないことを考えると、この講義を開設できたことは非常に貴重な機会であったと考える。

シンポジウムについては、昨年度は本学のみであったが、今年度は前橋商工会議所において「新地場産業とニューサービス-地方からの挑戦-」、太田商工会議所で「新地場産業への産官学からの挑戦」、高崎市産業創造館では「中小企業の技術開発と産・学・官連携」と、群馬の主要な3都市で実施。高崎経済大学からの地元への情報発信を行なうとともに、大学が積極的に地域社会へ溶け込んで行くチャンスとした。この他、地場企業との連携講座の一環として、学生が企業へ出向いて、企業の抱えている問題を従業員とともに考える参加型学生教育をバッテリー再生事業を主とする企業とコラボレーションして実施した。このプランは、現在の学生が企業や社会の状況を知るチャンスがないままに卒業して社会に出て行くことを考えると、一皮むけた学生が誕生すると言う非常に効果のあるプランであった。

平成18年度
高崎経済大学
経済学部

リレー講義

どなたでも
参加できます。
聴講無料。

◆前期(経済学科担当)

◆後期(経営学科担当)

激動の日本経済を生きる —高経大卒業生のメッセージ

新地場産業に挑戦する地域の企業と経営

高崎経済大学の先輩達は、どんな学生生活を過ごし、卒業後、どんな道を行ってきたのでしょうか。高崎経済大学50年の歴史上、初の試み。講師全員が高経大卒業生の「リレー講義」激動の日本経済を生きる—高経大卒業生のメッセージ」で人生を学びましょう。

平成17年度の現代GPの成果を踏まえて、新地場産業創出セミナーや大学と地場企業の連携講座で講義戴いた地元企業の社長、会長、専務等経営に携わっている方々に企業経営のポイントや課題等を語っていただきます。

(本講義は、経済学部の正規の授業です。経済学部の学生と一緒に受講していただけます。)

◆前期(激動の日本経済を生きる—高経大卒業生のメッセージ)			
回	開講日	講義テーマ	講師
1	4月12日	企業経営と人材	株式会社専務取締役 木村 武彦
2	4月19日	プロ野球—現在・未来	バシフィック野球連盟 事務局長 村田 薫
3	4月26日	証券アナリストとIR活動	関心(シーエー)の/高崎/カネ /取締役/取締役/取締役
4	5月10日	信為萬事本 (信を万事の本と為す)	株式会社相談役 木島 光彦
5	5月17日	ジャーナリズムの世界に生きて— 新聞とテレビは似て非なるもの	株式会社取締役 兼 取締役本部長 佐々木 邦雄
6	5月24日	日本の物流を変えた宅急便— そのIT戦略	ヤマトシステム開発代表 取締役会長 内田 五郎
7	5月31日	オリンピックと放送	テレビ朝日ユーザーサポート 担当部長 奥出 甫
8	6月7日	資格で独立/起業	松村会計事務所 マネジメント コンサルタント 松村登志夫
9	6月14日	最近の公認会計士の実務	監査法人タカノ代表社員・ 公認会計士 高野 仁志
10	6月21日	これからのワークスタイル	富士ゼロックス株式会社 マネジャー 石橋 茂
11	6月28日	ビジネスを支えた2人の師—高経大・ 難波田教授と作家・司馬遼太郎氏	(有)グループPMG代表 馬場 聡
12	7月5日	海外駐在員の喜怒哀楽—激動のインドネシア を経験した建設業サラリーマン	株式会社 兼 次長 渡本 透
13	7月12日	地域経済と地方銀行	セ十七銀行古川市役所 出張所長 早坂 潔
14	7月26日	これからの経営のあり方	株式会社代表取締役 会長 大谷 武彦

◆後期(新地場産業に挑戦する地域の企業と経営)			
回	開講日	講義テーマ	講師
1	9月27日	開講にあたって	高崎経済大学教授 岸田 考弥
2	10月4日	大型家電量販店を起業して	株式会社電機山田 昇 取締役社長 山田 昇
3	10月11日	システム開発に求められる現場力	株式会社システム開発代表 取締役社長 山本 規夫
4	10月18日	先端技術の開発と現場力	コガク株式会社代表 取締役会長 古賀 義晴
5	10月25日	異業種交流のメリット・デメリット	株式会社制作所専務 取締役 山岸 祐二
6	11月1日	発想の転換と企業化戦略	株式会社研究開発代表 取締役社長 須郷 高徳
7	11月8日	新地場産業としての 飲料メーカーを創業して	株式会社ナビバレッジ代表 取締役社長 青木 浩志
8	11月15日	販売小売業と現場力	群馬ヤクルト販売株式会社 取締役会長 本田 博己
9	11月22日	現場力とその復興— 中小企業の実例	株式会社中央総合研究所 取締役社長 三谷 龍男
10	11月29日	新地場産業創出— 環境問題への取組	株式会社セイクン代表 取締役社長 武井 宏
11	12月6日	新しいビジネスチャンスを探る	パルシェ出版/パルシェ グループ代表 土屋 和子
12	12月13日	福祉社会への新しい提案	社会福祉法人いのか 常務理事 山崎 義夫
13	1月10日	群馬から日本へ— 新しい味覚の発進—	株式会社専務取締役 原田 節子
14	1月17日	株式公開と中小企業	みずほインバスター証券 事業法人部部長 野崎 明
15	1月24日	本講座のまとめ	高崎経済大学教授 武井 昭

- 開講日時 平成18年4月12日から平成19年1月24日までの毎週水曜日 午後2時20分から午後3時50分まで
- 場 所 高崎経済大学 1号館 111番教室(入り口2階) 高崎市上並町1300番
※なお、講義により場所を変更する事があります。
- 受 講 料 無料
- 参加方法 事前申込は、不要です。当日、直接教室においてください。
- 問合せ先 高崎経済大学事務局教務課教務担当 電話027-344-6264(教務課直通)

高崎経済大学

平成18年度 公開講座

平成18年度の公開講座は、地域政策学部に「観光政策学科」が誕生したことを記念し、『観光とまちづくり』をテーマに記念講演、パネルディスカッション、ゼミナール方式の3部構成で行われ、好評を博して終了しました。

第1部:観光政策学科設置記念講演

参加費
無料

平成18年9月27日

講演 観光政策学科長 津久井良充

「観光政策学科設置とまちづくりにおける大学の役割」

第2部:観光政策学科設置記念 パネルディスカッション

参加費
無料

平成18年10月4日

テーマ「観光とまちづくり－これからの高崎を考える－」

司会 寺前秀一

パネラー 今井信雄、片岡美喜、味水佑毅

第3部:ゼミナール方式 平成18年10月17日～11月24日

受講料2,000円
全日程分
定員25人

(5テーマ各2回 計10回)

- ①西野寿章 これからの地域観光振興への政策的視点
～都市型地域観光振興、農村型地域観光振興
- ②富澤一弘 近代の海水浴、近代の伊香保温泉について
- ③佐々木茂 地域ブランド戦略
- ④石川弘道 観光情報とインターネット、データでみる観光
- ⑤白井義男 サービス・マネジメントの視点による考え方

●受講状況

第1部…54人(うち女性11人) 第2部…38人(うち女性6人) 第3部…25人(うち女性3人)

高崎経済大学同窓会 平成18年度 同窓会事務局から

平成18年度においては、下記16支部で支部総会が開催されました。支部総会の日程は決定次第、同窓会のホームページにて掲載しておりますので、ご不明な点がございましたら同窓会事務局までご連絡ください。

平成19年度は高崎経済大学が開学50周年を迎えます。高崎経済大学同窓会本部では、開学記念日である平成19年6月25日(月)の前日24日(日)に3年に1度の同窓会総会を開催いたしますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

また、平成19年度に各部活等でOB会を開催する予定がございましたら、6月23日と24日に高崎市内で開催していただき、同窓会総会にも足を運んでいただけますようお願い申し上げます。

(同窓会ホームページアドレス <http://www.takakeidai-doso.gr.jp>)

平成18年度 支部総会開催地一覧

支部名	開催日	支部名	開催日
桐生支部	4月22日(土)	東京支部	10月20日(金)
新潟支部	6月25日(土)	広島支部	10月28日(土)
富山支部	7月29日(土)	栃木支部	10月28日(土)
三重支部	8月19日(土)	関西支部	11月11日(土)
高知支部	8月26日(土)	宮城支部	11月17日(金)
群馬支部	9月13日(水)	東海支部	11月25日(土)
香川支部	10月7日(土)	大分支部	12月2日(土)
札幌支部	10月13日(金)	太田支部	平成19年3月予定



平成18年度 (財)高崎経済大学後援会

後援会は、高崎経済大学の施設、設備の整備及び教育研究活動を助成し、もって大学教育の充実発展に寄与することを目的として様々な事業を行っております。

(1) 主な事業

- ・ 高崎経済大学の施設設備の整備に対する援助
- ・ 高崎経済大学における教育研究活動の助成
- ・ 高崎経済大学における研究業績の発表等の出版に対する援助
- ・ 高崎経済大学の教職員及び学生の福利厚生事業に対する援助

(2) 所有施設

- ・ 高経会館 高崎市下小堀町1461-1
- ・ 白馬セミナーハウス 長野県北安曇郡白馬村大字北城3020
- ・ 軽井沢山荘 長野県北佐久郡軽井沢町大字発地字牛道514-71
- ・ マクドナルド高崎経済大学店 高崎市上並榎町1300 (高崎経済大学内)

(3) 支部総会

平成18年度の支部総会が全国8会場で開催されました。開催日と参加人数については以下のとおりです。

支部名	開催日	開催地	人数	支部名	開催日	開催地	人数
北海道	10/15	札幌	16	東北	10/15	仙台	81
関東甲信越	9/10	高崎	159	東海	10/22	名古屋	56
北陸	10/22	金沢	35	近畿	11/12	大阪	9
山陰・山陽	10/29	岡山	18	九州	11/12	福岡	10

(※山陽山陰支部は、四国支部と隔年交互開催)

支部総会の目的は、後援会や大学の現況を保護者の方に報告しご理解やご支援を願うものです。当日は大学の関係者から前年度の事業及び会計報告、今年度の事業計画や予算の説明がなされました。

平成19年度 入試実施状況

■経済学部

〔前期日程〕

試験日 平成19年2月25日
募集人員 140名
試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、
名古屋、大阪、岡山、福岡

〔公立大学中期日程〕

試験日 平成19年3月8日
募集人員 240名
試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、
名古屋、大阪、岡山、福岡

○推薦入試A

試験日 平成18年11月19日
募集人員 70名
試験会場 高崎

○推薦入試B

試験日 平成19年2月4日
募集人員 30名
試験会場 高崎

○帰国生徒入試

試験日 平成18年11月19日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

○私費外国人留学生入試

試験日 平成18年12月17日
募集人員 若干名
試験会場 高崎、東京

○社会人入試

試験日 平成18年12月17日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

○2・3年次編入・転入学試験

試験日 平成18年12月17日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

○3年次編入・転入学試験

試験日 平成18年12月17日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

○聴講生試験

試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

○科目等履修生試験

試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

■地域政策学部

〔前期日程〕

試験日 平成19年2月25日
募集人員 200名
試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、
名古屋、大阪、岡山、福岡

〔後期日程〕

試験日 平成19年3月12日
募集人員 70名
試験会場 高崎、札幌、仙台、東京、金沢、
名古屋、大阪、岡山

○2年次編入・転入学試験

試験日 平成18年9月16日
募集人員 10名
試験会場 高崎

○3年次編入・転入学試験

試験日 平成18年9月16日
募集人員 25名
試験会場 高崎

○帰国生徒入試

試験日 平成18年11月19日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

○推薦入試I

試験日 平成18年11月19日
募集人員 50名
試験会場 高崎、仙台、大阪

○推薦入試II

試験日 書類選考のため選抜試験なし
募集人員 45名

- 私費外国人留学生入試
試験日 平成18年9月16日
募集人員 25名
試験会場 高崎、東京
- 私費外国人留学生入試(2次)
試験日 平成19年1月7日
募集人員 25名
試験会場 高崎、東京
- 社会人入試
試験日 平成18年11月19日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 聴講生試験(18年度後期)
試験日 平成18年9月16日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 科目等履修生試験(18年度後期)
試験日 平成18年9月16日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 聴講生試験(19年度前期)
試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 科目等履修生試験(19年度前期)
試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 大学院地域政策研究科入試
- 博士前期課程秋季日程試験
試験日 平成18年9月16日
募集人員 20名
試験会場 高崎
- 博士前期課程春季日程試験
試験日 平成19年2月17日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 博士後期課程試験
試験日 平成19年2月17日
募集人員 4名
試験会場 高崎
- 聴講生試験
試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 科目等履修生試験
試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 博士後期課程試験
試験日 平成19年2月17日
募集人員 5名
試験会場 高崎
- 秋季日程聴講生試験
試験日 平成18年9月16日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 秋季日程科目等履修生試験
試験日 平成18年9月16日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 春季日程等履修生試験
試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 大学院経済・経営研究科入試
- 博士前期課程第1期試験
試験日 平成18年9月16日
募集人員 20名
試験会場 高崎
- 博士前期課程第2期試験
試験日 平成19年2月17日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 博士後期課程試験
試験日 平成19年2月17日
募集人員 4名
試験会場 高崎
- 聴講生試験
試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎
- 科目等履修生試験
試験日 平成19年3月14日
募集人員 若干名
試験会場 高崎

大学広報

高崎経済大学開学50周年

平成 19 年度、高崎経済大学は開学 50 周年を迎えます。

それに伴って平成 19 年 6 月 25 日（月）には、50 周年記念式典が開催されます。

詳細等は随時大学ホームページで掲載する予定です。

図書館便り

図書館資料の所蔵状況

平成 17 年 12 月末現在の図書、雑誌のほか所蔵している一覧です。

1. 所蔵数

区 分	和 書	洋 書	合 計(冊)
0 総 記	9,538	4,295	13,833
1 宗 教 哲 学	10,163	1,702	11,865
2 歴 史 地 理	35,963	2,022	37,985
3 社 会 科 学	97,833	23,777	121,610
4 自 然 科 学	10,713	1,109	11,822
5 技 術 工 学	11,381	2,250	13,631
6 産 業・スポーツ	22,231	3,419	25,650
7 芸 術	4,581	294	4,875
8 言 語	7,460	2,765	10,225
9 文 学	10,111	2,256	12,367
郷土・参考資料・その他	6,796	201	6,997
合 計	226,770	44,090	270,860

2. 雑誌数

種 別	和 雑 誌	洋 雑 誌	合 計(種)
購 入	334	318	652
寄 贈 ほか	1,016	13	1,029
合 計	1,350	331	1,681

3.視聴覚資料数

種 別	保有数(点)
C D	241
カセット・テープ	260
ビデオ・テープ	2,518
D V D	422
L D	29
CD-ROM	429
マイクロフィルム	2,020
マイクロフィッシュ	6,660
その他	26
合 計	12,655

4.新聞保有数

種 別	保有数(紙)
和 新 聞	21
洋 新 聞	3
合 計	24

5.他大学論集・紀要

種 別	保有数(紙)
和 誌	1,620
洋 誌	0
合 計	1,620

貸出冊数及び入館者数

(平成18年4月～平成18年12月末)

区 分	学 生	教 職 員	一 般	合 計(冊)
貸出冊数	24,571	1,291	1,470	27,332
入館者数	153,544	1,469	10,892	165,905

経済学会

■小池重喜 教授・岸田孝弥 教授・小川雅敏 教授
退職記念講演会

日 時：平成19年1月17日(水)

時 間：午後1時～午後4時10分

場 所：高崎経済大学附属図書館ホール

講 師：小池重喜 教授(高崎経済大学経済学部)

岸田孝弥 教授(高崎経済大学経済学部)

小川雅敏 教授(高崎経済大学経済学部)

演 題：造船業史より

能率心理学・安全人間工学・マクロアーゴノミクス
ー産業・組織心理学研究室の研究と教育の31年ー
大学とはなんだろうか

参加者：69人

■論集『高崎経済大学論集』第49巻 第2号 発行

『高崎経済大学論集』第49巻 第3・4合併号 (小池重喜 教授・岸田孝弥
教授・小川雅敏 教授 退職記念号) 発行
『Intro～学びへのいざない～』発行

地域政策学会

(参加者()内は一般内数)

■平成18年度第2回学術講演会

日 時：平成18年11月10日(金) 午後2時20分～午後3時50分
場 所：高崎経済大学附属図書館ホール
講 師：川崎一泰氏 (東海大学政治経済学部助教授)
演 題：「人口減少時代の到来で地域間格差は縮小するか？
～中心市街地空洞化問題と地域間人口移動～」

参加者：17人 (8)

■論集『地域政策研究』第9巻 第2・3合併号 (斎藤達三教授退職記念号)・
第3号 (長谷川秀男教授退職記念号)・第4号 (研究サマリー特集号) 発行
別冊「平成18年度地域政策学部卒論要旨集」発行
「アプローチ」第2号発行

産業研究所

■第66回市民開放講演会

日 時：平成18年11月6日(月) 午後2時～午後4時
場 所：高崎経済大学附属図書館ホール
講 師：林 上氏 (名古屋大学大学院環境学研究科教授)
演 題：「魅力ある都市のサービス空間」
参加者：35人 (18)

■第29回市民公開シンポジウム

日 時：平成18年11月17日(金) 午後1時15分～午後4時40分
場 所：高崎経済大学附属図書館ホール
基調講演：「近代群馬のあけぼのー近代群馬の地域特性を考えるー」

講 師：石原征明氏（前橋国際大学名誉教授）

演 題：「近代群馬のあゆみ」

パネリスト	石原 征明（前橋国際大学名誉教授）
	宮崎 俊弥（前橋国際大学教授）
	小池 重喜（高崎経済大学経済学部教授）
	山崎 益吉（高崎経済大学経済学部教授）
	唐澤 達之（高崎経済大学経済学部教授）
コーディネーター	西野 寿章（高崎経済大学地域政策学部教授）

参加者：112人（6）

地域政策研究センター

■自治体政策研究開発事業

自治体職員能力開発セミナーの開催

■情報提供事業

ラジオ高崎「ラジオゼミナール」

附属情報センター

■平成18年度 新入生・編入生向け講習会の開催

高経ネット利用許可講習会

内 容：高経ネットの利用方法やネットワーク利用のマナーについて学習する。

回 数：新入生対象 …… 計19回（実施日：4月10日～14日）

未取得者対象 …… 計5回（実施日：5月10日～7月6日）

受講者数：1,018人

パソコン基本操作講習会の開催（実施日：4月17日～21日）

内 容：Word を使った文字入力・文章編集・ファイル保存方法等の基本操作を
学習する。

回 数：計5回

受講者数：82人

WWW検索基本操作講習会の開催（実施日：4月17日～21日）

内 容：Internet Explorer を使って、WWW の検索の操作方法および検索した結果の印刷方法、データの保存方法、電子メールについて学習する。

回 数：計 5 回

受講者数：70 人

- ・「附属情報センターパンフレット」、「コンピューター・ネットワークス利用の手引き」を改定し、新入生・編入生に配布

■平成18年度テーマ別講習会「仕事に役立つパソコン講座（I）の開催

（実施日：9月25日～28日）

全学年の希望者を対象に行う講習会で、企業などでよく利用されているパソコンソフトの基本機能から仕事に役立つ実践的な機能の習得を目指して、それぞれ半日コース2日間で実施しています。

コース名	内 容
Power Pointを活用したプレゼンテーション講座	シナリオの作成からプレゼンテーション内容の構成および作成方法、プレゼンテーションの進め方について学習する。
データベース（MS-ACCESS）の基本講座	データベースの基本的な考え方を理解し、ACCESSの基本的な使い方について学習する。
ホームページビルダーを利用したホームページ作成講座	Webデザインの基本的な知識について理解し、ホームページビルダーの基本的な使い方について学習する。
表計算ソフト（MS-Excel）の活用講座	Excelの関数についての利用、データベース機能を学習する。

回 数：各 1 回（計 4 回）

受講者数：計 51 名



平成18年度においては、ソフトボール部と陸上部が全国の舞台で活躍しました。高崎経済大学体育会も年々実力が向上し、全国の強豪大学に実力的に近づいて来たのではないのでしょうか。今後も高崎経済大学体育会から目が離せません。

たかけい学報
発 行
企 画 ・ 編 集

第76号
平成19年3月25日
高崎経済大学広報委員会
〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300
電話 (027) 343-5417(代) FAX (027) 343-4830
IP電話050-5501-5777
URL : <http://www.tcue.ac.jp>



(ソフトボール部)